

栗山町地域公共交通活性化協議会

平成20年3月 6日設置
平成21年3月13日連携計画策定



概要

栗山町は、過疎化や少子高齢化の進展により公共交通利用者は減少傾向にあり、民間路線バス撤退後に導入した町営バスの経営も悪化し、抜本的な改善が必要となっていることから、町営バス路線・ダイヤの見直し、スクールバスとの協調、デマンドバスの導入やバス待合所機能をもった施設の整備により、地域住民の交通に対する利便性の向上と地域社会の活性化に寄与できる交通システムの構築を図る。

町営バス路線・ダイヤの見直し(21年10月～)

・バス事業の運営効率化により地域住民の交通を維持するため、21年10月のダイヤ改正に合わせて、町営バス6路線すべての路線とダイヤを全面的に見直し、実証実験を行う。

スクールバスとの協調(21年10月～)

・地域住民の交通確保のため、スクールバス運行区間においては、スクールバス利用児童生徒数に留意の上、21年10月の路線バスダイヤ改正に合わせて、一般客混乗の実証実験を行う。

デマンドバスの導入(21年10月～)

・地域住民、特にシルバー層等の交通弱者の利便性向上のため、21年10月の路線バスダイヤ改正に合わせて、郊外地である町南部地域において、デマンドバスの実証実験を行う。

バス待合所機能をもった施設の整備(21年10月～)

・バス待合所機能をもった施設の整備を、既存施設の有効・多目的活用を目的に施設所有者の協力により行う。

